

## 第 85 号

令和3年3月1日 発行  
狛江市明るい選挙推進協議会  
狛江市選挙管理委員会  
〒201-8585  
東京都狛江市和泉本町1-1-5  
電話 03-3430-1343  
選挙人名簿登録者数  
70,755人  
(令和2年12月1日現在)



# こまえ しろばら

### コロナ禍の中での選挙

狛江市選挙管理委員会  
委員長 大久保幸藏

令和2年は大きなイベント「東京オリンピックピック・パラリンピック」と選挙では「東京都知事選挙」と「東京都議会議員補欠選挙」があり、新型コロナウイルスのためオリンピックは開催延期で選挙は7月5日に実施となりました。

コロナ対策は総務省から通知があり、マスク着用などの実施、期日前投票の活用、消毒液や換気の奨励、投票所・開票所の三密対策、選挙人に対して積極的投票参加の呼びかけ等がありました。

これを行うにあたり、選挙管理委員会は「新型コロナウイルス感染症」についての事務要領をまとめ①基本事項②投票所・期日前投票所の設置③事務従事者等の確保④選挙の施設で感染者等が発生した場合⑤コロナ感染症対策につ

いて有権者への周知等の対策を短期間で実施しなければならぬ大変きびしい状況でありました。

時間がない中で、明るい選挙推進委員への選挙啓発のお願い、投票管理者を含めた従事者の選挙に係る協力、施設の対策は安心安全への重要事項でした。この中で狛江の有権者の皆様が選挙に向けてお力添えをいただいたことに大変励みになり、選挙管理委員会として感謝しております。

コロナ禍の中で都知事選挙の投票率は59・57%で前回の62・62%と比べ低下しておりますが、多摩26市の中で投票率は3番目でした。

コロナ禍の中での  
推進委員活動  
狛江市明るい選挙推進協議会  
会長 大門ミサ子

令和2年の年明けから新型コロナウイルス感染症への警戒が続く、日本のみならず世界中が驚怖に落ち入った事は言

うまでもありません。収束の目処が立たない中、全ての人が不要不急の外出を控え、仕事は休職や在宅勤務等になり、学校は休校となりました。勿論、私達推進委員の活動も自粛体制であり、様々な総会や催し物等の中止が相次ぎました。

このような状況の中でしたが、7月5日に行われた東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙を無事に執行することができました。

全国の地方選挙では過去最低の投票率であったと聞きます。コロナ禍での外出自粛の影響も少なくないと思います。

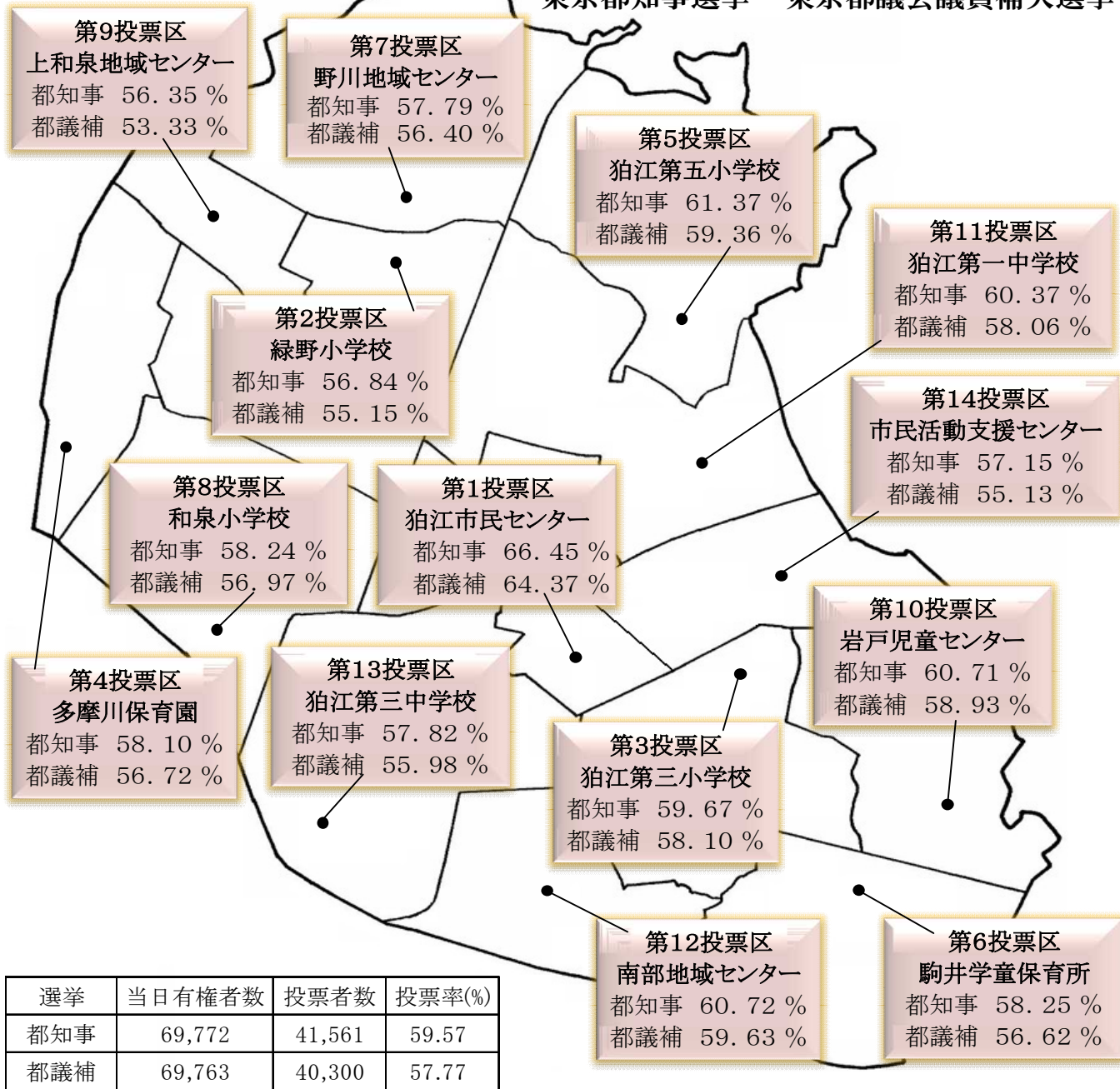
新型コロナウイルスは暮らして「政治」が直結することを浮き彫りにした一方、その政治家を選ぶ一票の重さを人々に実感させたのではないのでしょうか。

今後も万全のコロナ対策を行いながら、推進委員一同、選挙管理委員会及び事務局と共に明るい公正な選挙推進をして参ります。引き続き皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

投票区別投票率

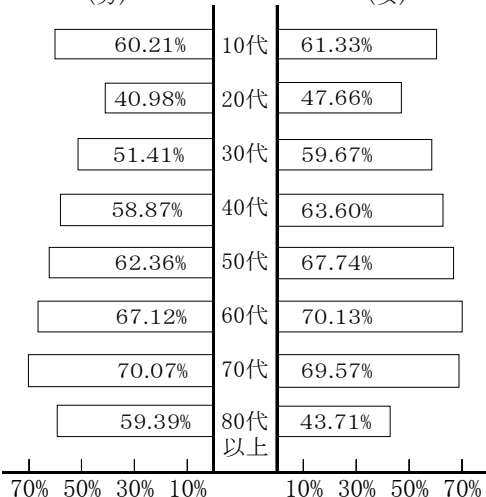
令和2年7月5日執行

東京都知事選挙・東京都議会議員補欠選挙



東京都知事選挙

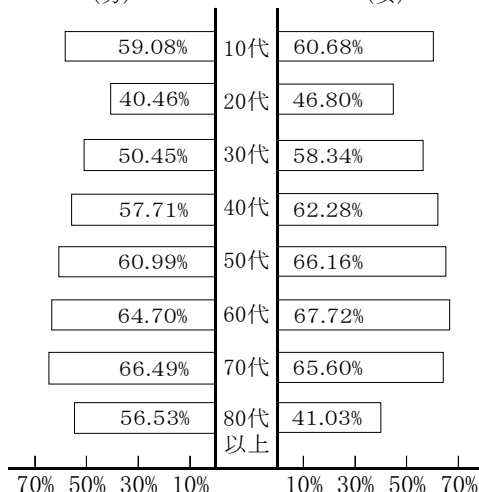
(男) (女)



年代別投票率

東京都議会議員補欠選挙

(男) (女)



# これらの行為は全て禁止です！



お祭りへの寄附や差し入れ



町内会の集会や旅行等の催物  
への寸志や飲食物の差し入れ



結婚祝



お中元・お歳暮

# 寄附は NO!



入学祝・卒業祝



葬式の花輪・供花



病気見舞い



葬式の香典



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ



落成式・開店祝の花輪



# 政治家は贈らない！


政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは時期や理由を問わず法律で禁止されています。

# 有権者は求めない！

有権者が政治家に対し寄附を求めることは禁止されています。

東京都市明るい選挙  
推進協議会連合会定期総会  
令和2年4月10日 表彰

功績者  
青木 廣子  
古川 弥生



青木 廣子

地域の先輩が母の友人というご縁から『明るい選挙推進委員』をお引受して十年が経ちました。

地域の事も選挙の事も何も分からない状態でしたが、周りの方の温かいご指導を頂き続けてこられました。投票所の立会人として無事に役目が果たせるよう体調管理に努め、投票箱を体育館に届け、票の確認が終了するまで緊張感があります。

今後とも多くの方が選挙に関心を持って投票してもらえ、協力して頑張っていきたい

と思います。本当にありがとうございました。

古川 弥生

東京都市明るい選挙推進協議会連合会より、功績者として表彰を受けました。

狛江市明るい選挙推進委員になり、公明公正に選挙が行われることを目指し啓発活動を行って参りました。


しかし、今までの生活がコロナ禍で一変し、更に政治・政策が試行されているところです。

一人ひとりが正しい認識を持ち、安心して政治を任せられる代表を選び、又、貴重な一票をお願いする事が私達の使命だと考えております。

そして、新型コロナウイルス感染症の影響により、啓発活動も今までは変わっていかくと思いますが、如何にしてアピールしていくかが今後の課題と感じております。

東京都市明るい選挙推進大会  
令和2年11月10日 表彰

永年功労者  
橋田 伸子



橋田 伸子

東京都知事選挙及び東京都議会議員補欠選挙における新型コロナウイルス感染症対策

選挙管理委員会が行った  
感染症対策

● 投票所出入口および開票所入口にアルコール消毒液を用意。

● 投票（開票）管理者、投票（開票）立会人、投票（開票）所職員はマスク及びフェイスシールドを着用。

● 事務従事者は、手袋をして業務。

● 記載台や鉛筆等の定期的な消毒の実施。

● 投票（開票）所の定期的な換気。

有権者の皆様をお願いした  
感染症対策

- 鉛筆又はシャープペンシルを持参して、投票用紙に記入していただきました。
- 咳エチケット、来場前後の手洗い、マスクの着用にご協力いただきました。
- 周りの方との距離を保つようお願いしました。

